

# 安藤ともしき 埼玉県議会議員 通信

実績レポート版



県政に関するご意見・ご要望をお寄せ下さい。

## 自宅事務所

〒352-0011  
新座市野火止3-7-40  
TEL&FAX 048-485-9015

## 埼玉県庁公明党控室

〒330-0063  
さいたま市浦和区高砂3-15-1  
TEL 048-822-9606  
FAX 048-822-9408



ホームページ

<http://ando-tomoki.jp>

◀メルマガ登録 QRか空メールで登録  
[andotomoki@a.bme.jp](mailto:andotomoki@a.bme.jp)

一人のために。埼玉、新座のために走る！ 2020年 No.81



プロフィール●安藤友貴(あんどうともき)●1975年5月12日生まれ●兵庫県出身●関西大学工学部卒●2011年4月埼玉県議会選挙初当選(現職3期目)●妻、長女、次女の4人家族●県土都市整備委員会/副委員長●公明党埼玉県本部青年局長

## 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

①次の症状がある方はご相談を。

- ✓風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上
- ✓強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)

②以下の方は、上記症状が2日程度続く場合にご相談を。

- ✓高齢者の方
- ✓基礎疾患のある方
- ✓2週間以内に海外渡航歴がある方



新型コロナウイルス  
感染症県民サポートセンター

☎ 0570-783-770

聴覚障害等の方は

FAX 048-830-4808



LINEで相談、情報を得る。

埼玉県-新型コロナ対策パーソナルサポート

一人ひとりに合わせた新型コロナウイルス対策をサポートします。



中小企業の資金繰り相談 各種メニューあり。詳細は県HPで確認を。

埼玉県制度融資 産業労働部金融課

048-830-3801



国関係の融資 日本政策金融公庫浦和支店

048-822-7171

休業・失業で困窮してる方  
生活福祉資金の特例貸付

休業や失業により生活に困窮している方が対象

最大  
20万円  
まで

新座市社会福祉協議会

048-480-5705



子どもが休校のため、仕事へ行けない等

臨時休校の保護者への休業補償

雇用労働者は事業主が申請……上限1日8,330円  
フリーランスは個人で手続き…1日定額4,100円

厚労省相談窓口(土日祝日含む)

0120-60-3999



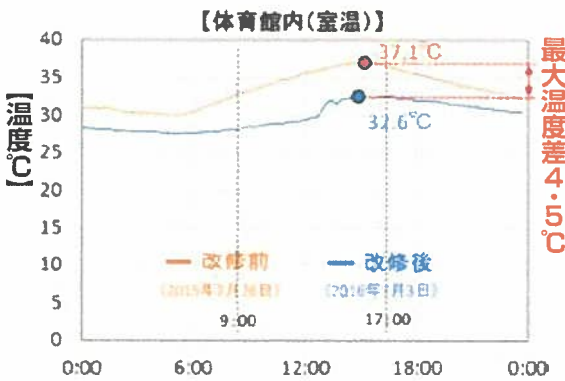
# 避難所・体育館屋根の改修について

## 体育館の現状

令和元年の台風19号で、避難された方々の多くは体育館へ足を運びました。

台風当時、市内の避難所として開設した各体育館へ行きましたが人の熱気で蒸し風呂のような場所、10月という時期もあり、逆に寒さが厳しい場所、雨漏りしているところ等、避難場所によって様々でした。

体育館の屋根は外気温が上昇すれば熱を吸収し、室内の温度を上昇させます。また、台風19号の際には、激しい雨音で声も聞き取りにくく、子どもたちも不安な様子でした。



## 渋谷区の例

渋谷区では、断熱効果と遮音効果を目的とした体育館屋根の改修をしました。

左上グラフのとおり、改修前(赤線)と改修後(青線)の室温比較で、ほぼ同じ外気温で測定しました。改修前と後で最大で約4.5°Cの差が出ました。

このように体育館を改修することにより、室内温度に大きな影響が出ます。また、断熱材と防水シートによって、遮音効果も高くなります。

## 環境改善につながる

このことから県へ体育館屋根改修を訴えました。

答弁に応じた県の教育長からは「ご提案の断熱及び遮音効果が高い工法を採用することも、環境改善につながる」と考



えており、今後検討していく意向を確認しました。

## 保谷・朝霞線

### 保谷・朝霞線の整備

保谷・朝霞線は国道254号から都県境まで新座市内を南北に縦断する重要な路線です。



## 大規模災害への備え

さらに昨今では、大規模災害への備えが強く求められており、避難、救護救援物資の輸送に用いる緊急輸送道路や避難路の整備は急務です。

## 進捗状況について

昨年9月には地元住民に対して、都市計画変更素案説明会が開催され、着実に都市計画手続きが進められています。この進捗状況について県土整備部長に確認しました。

## 県土整備部長の答弁

県土整備部長からは、「国からの事業認可を速やかに取得し、事業の推進に取り組む」との答弁がありました。

今後、一日も早い保谷・朝霞線の整備へ向け、訴えて参ります。

## 生活道路の流入問題

現在、新座市内では慢性的な渋滞が発生しており、特に都県付近では幹線道路の整備が充分と言えず、生活道路への通過車両の流入が課題です。



埼玉県議会議員【草加市選出】

県議会ニュース

県政に関するご意見  
ご要望をお寄せください。  
TEL048-822-9606  
FAX048-822-9408

# がもつ徳明

2020. 新年度版

草加市新里町 1422 番地  
☎ 048-929-2366

公明党埼玉県議団ホームページ  
www.komei-saitama.com

GAMOU NORIAKI REPORT SAITAMA SOKA



県民、草加市民の命を守るために、  
コロナ対策に邁進しました！  
又、お約束した東埼玉道路の延伸と  
高速道路化事業を実現しました！  
県民の皆様の声を大切に、  
これからも全力で働きます！

南1区草加市  
県議会議員  
蒲生 徳明

県民の皆様、そして地元草加市民の皆様。日頃より私 蒲生徳明の県政活動にご理解とご協力を賜り心より感謝を申し上げます。今回の県政報告は、新年度版として、埼玉県の新年度予算の概要と、コロナ対策への取り組み。そして、質問に立った2月定例会議予算委員会での質疑内容。

皆様にお約束した東埼玉道路の延伸と高速道路事業化の実現についてご報告致します。

今後も、県民の皆様から寄せられるご要望の実現と県政の発展に全力で取り組んでまいります。尚一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。



②埼玉県橋本副知事、岩中病院事業管理者を訪問・贈呈 2020.02.05.01



③草加市長、八潮市長、草加市立病院を訪問・贈呈 2020.02.05.01



## 最近の主な活動から (前号での掲載以降の活動)

### ① コロナ対策

◆県民の要望を直接お聞きして、知事はじめ県執行部に迅速な要望活動 (公明党県議団)

・新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望 2020.2.20  
公明党県議団は、今もって感染終息の見通しが立たない新型コロナウイルス対策として、万全の対策を講じる様、大野知事へ緊急要望を行いました。



※県民市民、医療現場、各種事業者の皆様の声をお聞きして、6月4日の要望活動まで、9回の現場発のオンタイムの要望を行いました。  
(詳しくは公明党埼玉県議団ホームページで紹介しております)

◆マスクの贈呈をさせていただきました。  
私の知り合いの事業者及び団体からマスクの贈呈依頼があり、地元草加市をはじめ、埼玉県、県立病院、事業者の所在する近隣市に贈呈させて頂きました。



①埼玉県大野知事を訪問・贈呈 在日本大韓国民団埼玉地方本部 2020.02.04.20

◆コロナ禍の最前線で奮闘する首長と意見交換 2020.02.06.7

西田参議院議員と共に、コロナ禍での国、県へのご要望と支援の在り方について、最前線に対応している草加市をはじめとする東部地域5市1町の首長と意見交換を行いました。

各首長より具体的な要望が寄せられました。実現に向け、公明党の国、地方のネットワークを活かし取り組みました。結果として第2次補正に反映されることができました。



【2次補正に反映】



浅井草加市長

高橋越谷市長



木津三郷市長

大山八潮市長



中原吉川市長

鈴木松伏町長

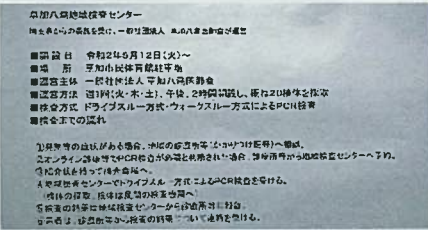
◆5月12日より「草加八潮地域検査センター」(PCR検査センター)が始動。 2020.05.11

埼玉県から委託を受けて、一般社団法人 草加八潮医師会が、草加市、八潮市と連携し、草加保健所の協力を得て運営します。私も、これまで、県の立場から浅井市長をはじめ市執行部と連携を取り、4月27日にはPCR検査センター担当の小谷副市長と共に埼玉県砂川副知事、県保健医療部と、開設に向けた意見交換を行うなど、積極的に協力をさせていただきました。

PCR検査センターの開設で、検査数を増やすことができると共に、入り口の部分で、これまで保健所一元化で集中してきた保健所の仕事の一部が緩和されます。しかし、出口部分の検査は、保健所の皆様のお力がなければ運営できません。

私は、5月11日に草加保健所を訪問し、明日からのセンター開設に向けた御礼とお願いに伺いました。

今後、検査数が増えれば、陽性者も増えていきます。入院場所、軽度の方を受け入れるホテルや、運営するための資機材、マンパワーの整備など、正に、総力戦で「命を守る」行動が求められます。私も、明日から新たな決意で、一日も早い収束を願い、動きます。



草加八潮地域 PCR 検査センターが始動

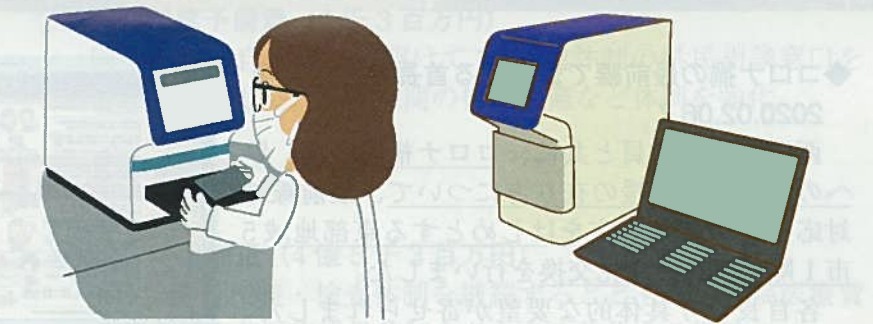
草加市小谷副市長と共に県保健医療部と意見交換



草加市小谷副市長と共に砂川副知事への要望活動



草加保健所を訪問



② その他の活動

◆SDGsの取り組みとストーカー対策を調査。(大阪府、京都市) 2020.02.06.07



◆埼玉スマートの防災訓練に知事同行。 2020.02.12  
危機管理・大規模災害対策特別委員会副委員長として参加、県議会を代表して挨拶。



◆浅井市長と総務省に要望活動を行いました。 2020.02.20

草加市の進める、市民の生活を守る事業の実現(小中体育館へのエアコン設置事業、草加消防署・消防局機能含む)のために、総務省財政課長等と懇談。

繋いで頂いた西田まこと参議院議員の同席のもと、要望内容を詳細にお伝えできました。



◆「県東南部地域道路研究会」が発足しました。 2020.03.18

草加、三郷、八潮の3市長が話し合い、道路を核として関連事業をスムーズに進めるための「東南部地域道路研究会」の発足式が行われ、私も一員として参加しました。



各市エリアでは、地元草加市柿木地域の産業団地「草加柿木フーズサイト」の建設、そうか公園の有効活用、又、外環八潮PAの事業化、三郷スマートインターチェンジのフルインター化、道の駅の検討などが進められています。

今後、国土交通省、ネクスコ東日本、県と連携し、事業化を着実に進めてまいります。

◆国交省北首都国道事務所を訪問 2020.05.27

西田参議院議員と共に、草加市にある国交省北首都国道事務所を訪問し、4月に着任された佐藤所長と、草加市をはじめ東部地域の道路整備等について意見交換を行いました。



◆国交省池田道路局長を訪問し、意見交換を行いました。 2020.06.01

西田参議院議員、大山八潮市長と共に、国土交通省道路局 池田道路局長を訪問し、草加市をはじめとする東南部地域の渋滞緩和策と、新たな横軸道路の整備について意見交換を行いました。



◆県防災航空センター、中央防災基地、スーパーアリーナを視察。 2020.06.03

県の防災関連施設を公明党県議団で訪問し、コロナと災害の複合災害に備えた県の災害備蓄状況や、危機管理体制について意見交換を行いました。



◆今後の地域づくりについて東部地域5市1町の首長と意見交換 2020.06.26

西田参議院議員と共に、今後のまちづくりの課題等について地元草加市をはじめ、5市1町の首長と意見交換を行いました。



### ③ 議会活動・質問

◎令和2年2月定例会は2月20日から3月27日まで行われました。  
◆2月定例会 予算特別委員会で質疑にたちました。

#### 【質疑の概要（知事質問のみ掲載）】

- 1 県全体の道路整備について（知事）
  - ・本県道路の現状を踏まえ、今後の道路整備の在り方、目指すべき姿をどのように考えているのか。
  - ・渋滞緩和だけではなく、大規模災害時に備えるためにも東西方向の新たな高速道路ネットワークが必要と考えるのがいかか。
  - ・知事の目指す姿の実現に向けて今後、埼玉県全体の道路整備をどの様に進めていくのか。
- 2 新たなまちづくりに向けた次世代モビリティサービスの活用について（知事）
  - ・さいたま市と東南部の5市1町による『新たなモビリティサービスによる「まち」づくり協議会』が設立され、活動が進められている。この協議会が目指す新たなまちづくりに向けた次世代モビリティサービスの活用についてどう考え、どう支援していくのか、知事の御所見を伺う。
- 3 地方法人課税の見直しについて（知事）
  - ・平成31年度税制改正で特別法人事業税・譲与税制度が創設されたが、本県ではどの程度の歳入増を見込んでいるのか。
  - ・今回の地方法人課税の偏在是正措置について、知事はどう評価しているのか。
  - ・歳入が増える分については、地域の再生や活性化など、是非埼玉を元気にするための施策に役立てていただきたいと考えている。知事は、地方法人課税の偏在是正措置により歳入が増額となることを踏まえ、どのような分野の施策に力を入れていきたいのか。

### ④（その他コロナ関連情報）

#### ◎新型コロナウイルス感染症専用電話窓口について

1日に開設された新型コロナウイルス専用電話窓口は10日から回線が倍になる予定。これも先月20日に公明党県議団が行った緊急要望の際「増加が見込まれる電話相談の体制を強化すること」との内容が反映されています。以下、埼玉県ホームページから抜粋します。  
電話番号：0570-783-770  
受付時間：24時間（土日・祝日も実施）  
※聴覚に障害のある方をはじめ、電話での御相談が難しい方は、FAXを御利用ください。



(FAXによる御相談の場合、回答までにお時間をいただく場合があります。)

保健医療部保健医療政策課 FAX：048（830）480

#### ◎設立に尽力した県がんワンストップセンター電話相談開始

2020.06.26

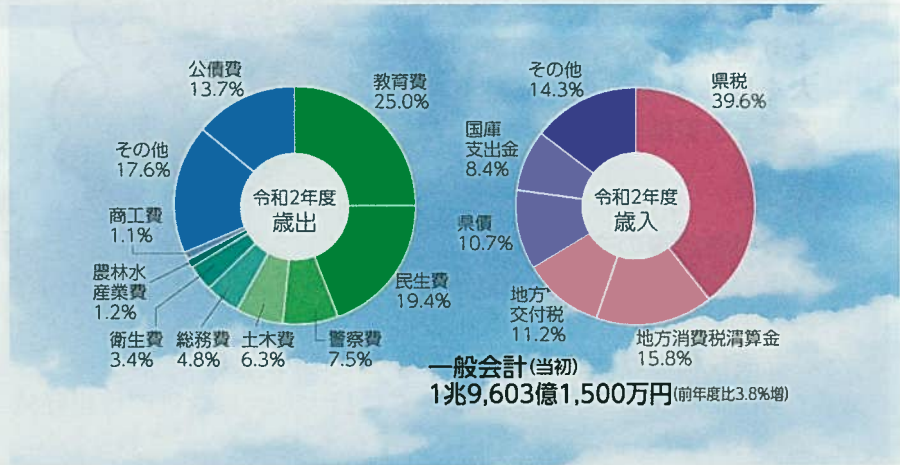
新型コロナの流行に伴い、対面による「がんワンストップ相談」を休止してきましたが、電話による相談形式で再開することとなりました。「がんになって、仕事を続けようか迷っている」「症状・副作用が心配」など幅広い相談に、がんの診療や相談に従事している専門家が対応します。TEL048-830-3651

働きながらがんを治療中でお悩みをお持ちの方は、是非ご利用ください。



### ⑤【令和2年度埼玉県一般会計当初予算の概要】 彩の国だよりから一部転載

・日本一暮らしやすい埼玉の実現へ 2020 SAITAMA  
・安心・元気のスタートアップ予算



#### (1)安心・安全しっかり確保 （災害に強い埼玉の構築）

- ◇災害対策本部の機能強化（埼玉版 FEMA（フィーマ））  
米国連邦緊急事態管理庁（FEMA）を参考に平時から災害ごとのシナリオを作成し、図上訓練を繰り返すことで、関係機関と協力できる体制を構築。
- ◇県土強靱化緊急治水対策プロジェクト  
令和元年東日本台風の被害を教訓に、河川インフラの強靱化などを実施し、災害に強い県土づくりの推進。
- ◇医療体制の充実  
◇ドクターカーの広域運行拠点整備  
県の東西2カ所の救命救急センターに365日24時間体制のドクターカー広域運行拠点を整備。

#### (2)持続可能な成長・発展

- (東京2020オリンピック・パラリンピックの成功に向けた取り組み)
- ◇大会開催準備の推進  
大会を身近に体験してもらうとともに、埼玉の魅力を世界に発信するための準備を推進。  
また、都市ボランティアによるおもてなしなどにより、国内外からの来県者を温かくお迎えする準備を推進。
  - ◇埼玉県ゆかりの3偉人関連事業  
令和3年のNHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公に選ばれた渋沢栄一をはじめ、塙保己一や荻野吟子といった埼玉県ゆかりの偉人に関連したイベントなどを通じ、埼玉の魅力を発信。
  - ◇スマート農林業の推進  
ドローンなどのロボット技術やICT（情報通信技術）を活用して省力化・効率化を図るスマート農林業を推進。

#### （埼玉の稼げる力の向上）

- ◇「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」の推進  
「都市機能の集約（コンパクト）」、「AI、IoT、5Gなどの新技術の活用（スマート）」、「災害に強い（レジリエント）」の三つをコンセプトにして市町村とまちづくりを協働して行う埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進に向けた調査・検討。



(3) 誰もがいきいき活躍

(人生100年を見据えたシニアの活躍推進)

◇埼玉県コバトン健康マイレージの推進

スマートフォンアプリの機能向上や、ウォーキングだけでなくさまざまな場面でポイントがたまる仕組みの導入など、より魅力を高め、参加者の拡大を図るとともに、高齢者のスポーツ参加を支援。



(子育て応援埼玉)

◇待機児童対策の充実

保育サービスの受け入れ枠の拡大、保育人材確保、病児保育の充実。

◇私立高校における教育費負担軽減のための助成

全国トップクラスの補助をさらに拡大し、授業料の負担軽減を充実。

(誰もが活躍できる社会の実現)

◇働きやすい職場環境の整備

働き方改革を進めるとともに、男女が共に働きやすい職場環境づくりや女性のキャリアアップ支援、男性の育児休業取得を促進。

◇就職氷河期世代への支援

非正規雇用の方などの正社員化支援と職場定着に向けた企業支援を推進。

◆新型コロナウイルス 埼玉県緊急対応策

感染拡大に歯止めをかけるため、総額36億円規模の対策を速やかに実施。

予算措置第1弾

◇令和元年度予備費(8千3百万円)

国や全国の自治体に先駆けて24時間体制の県民相談窓口を整備するとともに、医療機関の機器整備など体制を強化。

予算措置第2弾

◇令和2年度補正(4億5千3百万円)

4月以降も相談・検査体制を継続するとともに、入院医療費の公費負担など医療提供体制のさらなる強化を推進。

予算措置第3弾

◇令和元年度補正(23億8千8百万円)

◇令和2年度補正(6億6千6百万円)

◎国の緊急対応策などを踏まえた新たな措置。

- ・感染拡大防止対策、検査体制・医療提供体制の整備。
- ・介護施設などの感染拡大防止のため、施設の洗浄、多床室の個室化改修を支援。
- ・介護施設、医療機関などのマスク・消毒液を緊急調達します。保険適用PCR検査の公費負担。入院医療機関の体制強化のため、体外式膜型人工肺(ECMO)などを整備。

◎学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応

- ・生活福祉資金貸付制度を拡充。

◎中小企業への新たな支援

県制度融資の融資利率を引き下げるとともに、信用保証付き融資の返済期間を延長。

⑥東埼玉道路の新規事業化の実現

☆県民草加市民との約束であった東埼玉道路の延伸高速事業化を実現

A. 事業概要

起終点：八潮市八條～松伏町田島

延長等：9.5km(4車線、設計速度時速80km)

全体事業費：約2000億円(有料道路事業 NEXCO 東日本170億円、残りは公共事業)

B. 事業費2,000億円は、直轄道路のなかでもずば抜けています。

令和2年度(直轄道路事業)新規事業化箇所 ベスト5

都道府県	路線名	区間	延長	全体事業費
埼玉県	一般国道4号	東埼玉道路(八潮～松伏)	9.5km	2,000億円
三重県	一般国道23号	鈴鹿四日市道路	7.5km	840億円
石川県	一般国道8号	海側幹線(今町～鞍月)	5.6km	650億円
長野県	一般国道153号	伊駒アルプスロード	11.6km	620億円
熊本県	一般国道57号	大津熊本道路	9.1km	530億円

C. なぜ延伸高速事業化が求められるのか。

草加市をはじめ県東南部地域の抱える課題

- (イ) 渋滞緩和…埼玉県東部地域には、工場や物流の新規立地が約1.5倍(2015→2018)増加、交通量の増大が見込まれる。交通量が多く、長トリップ率は5割。
- (ロ) 高速道路へのアクセス…工業団地の新規整備が進むもののICから15分圏外が多く、物流交通の高速アクセス性が低い。
- (ハ) 災害に対して脆弱…国道4号は浸水想定区域を通過。災害時には、越谷レイクタウンが重要拠点になるため、高速道路と連携した物資輸送ルートの構築が必要。

D. 事業化の効果は

効果1：物流の効率化⇒埼玉県東部地域と千葉県湾岸地区へのアクセス性が向上(東埼玉テクノポリス～高谷JCTの所要時間は、現況の約55分から約30分に)

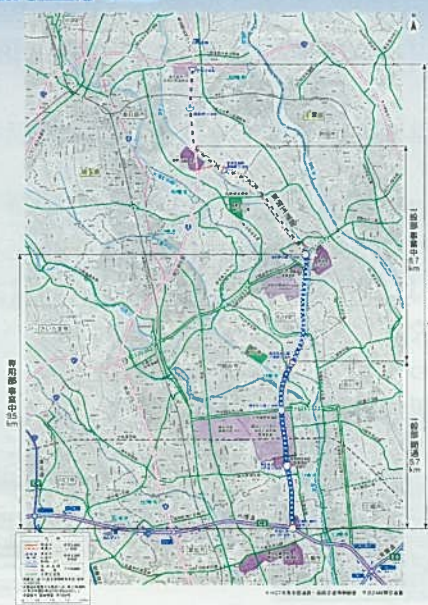
効果2：高速道路アクセスの向上⇒東部地域の高速IC15分カバーク率は、現況の44%から69%へと向上(B/Cは1.5)

効果3：災害時の支援⇒浸水想定区域を回避する道路ネットワークとして機能し、災害時の救援活動・物資輸送に寄与する。

航空写真



東埼玉道路 平面図



埼玉県議会議員【草加市選出】

県議会ニュース

2020. 冬号

草加市新里町 1422 番地  
☎ 048-929-2366

県政に関するご意見  
ご要望をお寄せください。  
TEL048-822-9606  
FAX048-822-9408

公明党埼玉県議団ホームページ  
www.komei-saitama.com

# がもつ徳明

GAMOU NORIAKI REPORT SAITAMA SOKA



南1区草加市  
県議会議員

蒲生 徳明

## コロナ対応と共に、 県民・草加市民から届けられる 様々な声を受け止めて議員活動、 議会活動を進めています！

県民の皆様、そして草加市民の皆様。  
日頃より、私蒲生徳明の県政活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。  
今回の県政報告は、本年夏以降（前号以降）のコロナ対応など、主な議会活動や要望活動、そして最近の議会質問についてご報告させていただきます。  
これからも、皆様から寄せられるお声を真剣に受け止め、その声をかたちにして埼玉県、地元草加市の発展に尽してみたいです。皆さまの、尚一層のご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

### 最近の主な活動から（前号での掲載以降の活動）

#### ① コロナ対策

◆県民の生の声を、大野知事はじめ県執行部に届ける迅速な要望活動（公明党県議団）  
※県民・草加市民、医療現場、各種事業者の皆様の声の直接お聞きし、その度ごとにオンタイムで要望活動を行いました。  
（詳細は公明党埼玉県議団ホームページをご覧ください）  
今後も1日も早いコロナの終息を目指し、県民の皆様の声の行政につないで参ります。



2020.9.25 接触確認アプリによる検査強化を求める知事要望書提出の写真

#### ② 県民の様々な声を受け止めて

2020年9月8日～10日

◆現場の声を政策に反映・各種団体との意見交換会を開催

・公明党埼玉県議団主催で、意見交換会を開催しました。今年は、3日間で54の各種団体が参加。新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、国会議員も同席し、2グループに分かれ要望をお聞きました。



7月17日 ◆改正マンション建て替え円滑化法などについて意見交換

・参議院議員会館で、西田まこと参議院議員、萩原、橋詰両県議、マンション管理士会の皆様と、先日成立した「改正マンション建て替え円滑化法」等について国土交通省職員から概要を伺い、意見交換をさせていただきました。



8月3日 ◆（一社）日本フィットネス産業協会の皆様の知事要望に同行

・コロナ禍で経営困難な課題を持つスポーツジム等を経営する（一社）日本フィットネス産業協会の皆様と知事が、直接意見交換を行う場を持たせていただきました。



8月25日 ◆東京電力パワーグリッド（株）川口支社を視察

・草加市をはじめ6市1町で、約87万件に電力を供給する東京電力パワーグリッド（株）川口支社を視察し、制御や配電変電保守の業務概要説明を受け、災害時、平時の電力供給の在り方、整備等について意見交換を行いました。



9月8日 ◆特別支援学校のスクールバスの運行に関する保護者からの要望を受け、県執行部と意見交換。

・地元草加市の児童生徒も通学する「埼玉県立越谷特別支援学校」の通学バスの運行に関して保護者から要望を受け、県執行部と意見交換を行った結果、県から改善に向けた具体的な回答がありました。



10月13日 ◆東埼玉道路の延伸等の要望：議連副会長として参加

・「東埼玉道路建設促進期成同盟会」と「国道4号東埼玉道路・建設促進連絡協議会」から県議会議長・議員連盟への要望活動が議事堂内で行われました。



11月13日 ◆（公社）埼玉県宅地建物取引業協会埼玉東支部と意見交換

・（公社）埼玉県宅地建物取引業協会埼玉東支部の役員の皆様と、参議院会館内で東埼玉道路の事業進捗状況、道路整備とまちづくりの振興等について、西田まこと参議院議員と共に意見交換を行いました。



12月1日 ◆連合埼玉より要望を受ける

・公明党県議団として、連合埼玉の皆様からの政策要望をお聞きしました。



12月17日 ◆（一社）埼玉県トラック協会の皆様からの政策要望

・公明党県議団として、（一社）埼玉県トラック協会の皆様からコロナ禍対応を含む政策要望を受け、意見交換を行いました。



### ③赤羽一嘉 国交相への要望活動

2020年8月27日

- ◆「浦和野田線建設促進期成同盟会」による大臣要望に同行
- ◆5市1町の首長による東埼玉道路高速事業化の御礼に同行



・赤羽一嘉国土交通相に、埼玉、千葉両県内の自治体の首長らでつくる「浦和野田線建設促進期成同盟会」が、浦和野田線の早期完成を求める要望を行いました。

・又、令和2年度予算で新規事業2,000億円の予算化（八潮～松伏）が実現した東埼玉道路の高速道路事業化について関係市町の首長の皆様と共に御礼に伺いました。

### ④石井啓一前国交相と意見交換

2020年9月4日

・新たな地域振興、物流環境の改善を求め、石井前国交相と東部地域の首長、団体との意見交換に出席。



草加市長と懇談

三郷市長と懇談

八潮市長と懇談

草加八潮トラック協会と懇談

### ⑤現場視察：調査なくして発言無し

2020年11月2日

- ◆太田元国交大臣に同行し県内資源リサイクル企業を視察

・循環型社会の構築に向けた民間の取り組みを探るため、太田昭宏元国交相に同行し、埼玉県三芳町にある石坂産業株式会社を訪れ、産業廃棄物の再資源化を行う現場を視察しました。



2020年11月18日

- ◆国立がん研究センターを視察

・公明党埼玉県議団で国立がん研究センターを訪問し、患者サポートの現場などを視察。私も、がん対策については何度か議会質問で取り上げてきました。がん対策は今、「がんとの共生の時代」に入っています。これからも患者と社会をつなぐための取り組みを進めていきます。



### 【関連実績】

☆電話相談を実施し働くがん患者支援(令和2年6月12日公明新聞掲載分)

埼玉県は、働くがん患者の治療と仕事の両立を支援するための相談窓口「がんワンストップ相談」を、6月から電話による相談形式で実施している。

県は昨年7月から、県内在住か在勤で就労中のがん患者を対象に、がんワンストップ相談を開始した。看護師や医療ソーシャルワーカーなどの専門家が、治療や経済面などの相談に対応。がん患者が終業後に利用できるように月2回、平日の夜間に実施している。

新型コロナウイルスの影響で、対面による相談をしばらくの間休止していたが、今回、電話による相談形式で再開。相談日は県ホームページに掲載している。

蒲生徳明議員は2016年12月定例会で、がん患者の悩みや不安解消に向け病院外への相談窓口設置を提案していた。

### ⑥議会活動

- ◆令和2年6月定例会は6月15日～7月3日まで行われました。
- ◆令和2年9月定例会は9月24日～10月14日まで行われました。
- ◆令和2年12月定例会は11月30日～12月18日まで行われました。

2020年10月1日

- ◆公明党を代表して一般質問に立ちました。(詳細は別面)

10月14日・12月18日

- ◆危機管理・大規模災害対策特別委員長報告を行いました。



10月14日 ◆県議会9月定例会が閉会「令和3年度予算編成に対する要望・施策」を提出

・9月定例会最終日に公明党県議団は、大野元裕知事に、令和3年度予算編成に関する要望書を提出。県民や県内各種団体からの声を踏まえた重点要望を含む全286項目の実現を要請。(詳細は県議会公明党ホームページに掲載)





## 7 最近の質疑から

### ①令和2年2月定例議会 予算特別委員会部局別質疑



#### ◆3/11 (企画財政部) 答弁者：企画財政部長

##### 質問・答弁概要①

- 問 5G社会を見越した新たな交通インフラ整備は、有識者会議のテーマの一つになるのか。
- 答 5Gを見据えた自動運転などの新たな技術についても議論を進めていく。

##### 質問・答弁概要②

- 問 新技術の専門性を持つ人も有識者会議に入るのか。
- 答 会議に入って議論していただくか、有識者会議として情報をお聞きした後に議論するのか、検討したい。

##### 質問・答弁概要③

- 問 交通ネットワーク再編事業について、県はどの様に市町村を支援していくのか。
- 答 市町村の声を踏まえ、新たな補助金を活用し、自治体の再編につなげたい。

##### 質問・答弁概要④

- 問 AI活用による県民サービス向上事業・埼玉コンシェルジュについて、県民の利用度をどう拡大していくのか。
- 答 SNS、あらゆる広報媒体、県のホームページを活用して周知したい。又、外国語を話す方にもしっかり周知したい。

##### 質問・答弁概要⑤

- 問 公衆Wi-Fiのセキュリティの不安が寄せられている。危険なサイト利用で被害を受けない様、万全なセキュリティ体制は。
- 答 違法有害なサイトの接続を制御、制限する設定を行い、セキュリティを確保したい。

#### ◆3/16 (教育局) 答弁者：教育長

##### 質問・答弁概要①

- 問 いじめ撲滅に向けた新年度の取り組みは。
- 答 教員研修や各種会議等を通して、教員一人一人のいじめに対する感度を上げたい。

##### 質問・答弁概要②

- 問 特別支援学校整備事業について令和3年に予定どおり100名程度減少になるのか。
- 答 通学区域の再編と併せ、県南部地域特別支援学校の開校で、当初の見込み通り100名程度の減少を見込んでいる。



##### 質問・答弁概要③

- 問 地元の草加かがやき特別支援学校など、知的特別支援学校の過密解消が一時的な解消にならない様、今後どう取り組むのか。
- 答 児童生徒数の推移を注視しながら、県有施設等の活用で新設校や高校内分校の設置、校舎増築など、可能性のあるものすべてについて検討していく。

##### 質問・答弁概要④

- 問 県立学校・ICT環境整備事業について、効果を出すための取り組みは。
- 答 障害のある子ども達がタブレット端末等を有効に活用できる様、障害特性に応じたアプリや、視線入力装置など、補助入力装置等の整備も予定している。  
又、教員研修や公開研究事業を通じて、ICTを効果的に活用した教育活動を推進したい。

#### ◆3/17 (危機管理防災部) 答弁者：危機管理防災部長

##### 質問・答弁概要①

- 問 「地区防災計画」を今後どの様に普及させていくのか。
- 答 市町村訪問や、定期的に市町村防災担当課長会議を開き、地区防災計画の必要性や効果について全国の取組事例を紹介し、リーダーづくりを積極的に進めて策定が進む様にしたい。

#### ◆3/17 (警察本部) 答弁者：警察本部生活安全部長

##### 質問・答弁概要①

- 問 来年度以降、警察官の安全をどう確保するのか。
- 答 全ての交番に防犯カメラ、全ての駐在所には簡易緊急通報装置を順次整備。装備面では、警察官着装の対刃防護衣の防護性の強化。  
交番や駐在所に操作しやすい透明の盾、催涙スプレーを配備する。

### ②令和2年2月定例議会 予算特別委員会総括質疑

#### ◆3/19 答弁者：知事

##### 質問・答弁概要①

- 問 東西方向の新たな高速道路ネットワークの必要性について知事の考えは。
- 答 新たな東西路線は、首都圏を更に強靱化させる。日本の将来を約束する広域的な環状道路の重要性を国に対しても働き掛けていく。

##### 質問・答弁概要②

- 問 今後、埼玉県全体の道路整備を具体的にどう進めていくのか。
- 答 私の公約「あと数マイルプロジェクト」で、幹線道路の未接続部分について取り上げている。これらの解消や暫定的な2車線区間の多様化を進めていく。

##### 質問・答弁概要③

- 問 「新たなモビリティサービスによる『まち』づくり協議会」の目指す次世代モビリティサービスの活用についてどう考え、どう支援していくのか。
- 答 公共交通の利便性向上のために複数の市町村が連携した取組を補助できる令和元年度創設の補助制度を活用し、支援をしたい。

##### 質問・答弁概要④

- 問 新たな地方法人課税の偏在是正で増額した歳入（西田参議院議員が実現）を知事はどの様に評価しているのか。
- 答 今回の改正で、我々の要望に沿った偏在是正措置が講じられたことを評価しています。

#### ◆蒲生徳明委員

- 問 歳入増は、地域社会の維持再生のためという本来の趣旨にのっとり、偏在是正措置の効果を実感できる様、埼玉を元気にする分野の施策に力を入れるべきだ。
- 答 貴重な財源です。歳入増については、地域活性化のために活用したい。安心と元気の観点を重視し、日本一暮らしやすい埼玉県をつくるための一助としたい。

## ③令和2年9月定例議会 一般質問 (10月1日)



## 1 新型コロナウイルス感染症患者受入れ医療機関に対する支援(知事)

問 新型コロナウイルス感染症患者受入れ医療機関に対する支援は、その奮闘に報いる十分な内容とすべきと考えるが、今後の更なる支援について伺う。

答 医療提供体制の維持・確保のため、医療機関の経営状況なども把握し、その奮闘に報いる様支援を行い、国に対しても働き掛けを行う。

## 2 災害から県民の命と財産を守る取組

## (1) 公共事業量の安定的確保について(知事)

問 公共事業量の安定的確保について、知事の所見を伺う。

答 公共事業量の安定的な確保に努め、県民の安全性の確保と地域経済の活性化の両輪で県土づくりを推進するためにも、国への働き掛けをはじめ、全力で取り組んでいく。

## (2) 首都直下地震を想定した道路啓開(県土整備部長)

問 首都直下地震を想定した道路啓開について伺う。

答 国や関係機関、実際に啓開作業に従事する建設業協会などと連携を密にし、互いの顔の見える関係を築き、確実に道路啓開が実施できる様体制強化に努めていく。

## (3) コロナ禍の地震や豪雨等の複合災害を想定した避難所運営訓練(危機管理防砂部長)

問 市町村は県のガイドラインに沿った避難所運営訓練をどう実施し、県は市町村をどう支援していくのか。

答 実災害の課題を共有し対策を検討するため、現在、市町村職員対象の研修会を開催する準備を進めている。

## 3 実践的な防災教育

## (1) マイ・タイムラインを活用した防災教育について(教育長)

問 まず県立高校でマイ・タイムラインを活用した防災教育を行い、教職員研修を通して、水災害への防災意識を向上させ、この取組を県内小中学校にも普及すべきだ。

答 高校生には、各学校の代表を集めた講習会を開催。作成方法を指導し、教員にも各種研修会を活用し普及啓発に努める。小中学校にもこの成果を市町村に広く周知し、マイ・タイムラインを活用した防災教育を進めていく。

## (2) マイ・タイムラインの県民への普及について(危機管理防砂部長)

問 マイ・タイムラインを県民に普及するための広報は。

答 マイ・タイムラインの普及を図るためには、作成する意義や方法をいかに分かり易く伝えるかがポイント。提案の動画配信は効果があり、コンパクトにまとめて県のホームページに掲載し、広くPRしていく。

## 4 「超短時間雇用で多様な雇用機会の創出を」について(知事)

問 超短時間雇用に対する所見と本県としての展開は。

答 事例を研究し、企業向けのセミナーや障害者雇用の提案の際に積極的に紹介し普及に努める。まずは障害者雇用の分野から成功事例を積み重ね、超短時間雇用による多様な雇用機会の創出を図っていく。

## 5 LGBTQへの取組について(知事)

問 LGBTQへの理解が県内でも徐々に広がる中、今後の県の取組は。

答 まず、LGBTQの方が働きやすい職場づくりが進む様、県内

企業を対象にオンライン研修を実施する。また、LGBTQの方々が直面する困難な状況を把握するため、実態調査を現在実施している。結果を踏まえ、必要な支援を実施し、誰もが自分らしく生き生きと活躍できる共生社会を実現したい。

## 6 警察機能の強化を図る取組について

## (1) 警察官の増員について(知事)

問 今年度の定数外措置拡大は、正に知事の公約に沿うものだが、更に行う考えはあるのか。

答 定数外措置の拡大の検討と共に、AIやRPAなどを活用した業務の省力化を図り、国に対しても警察官の増員を働き掛けていく。

## (2) 優秀な人材の獲得について(警察本部長)

問 優秀な人材を獲得するために、県警察採用募集活動の今後の展開は。

答 セミナー等の開催に加え、受験者と双方向通信ができるウェブセミナーの導入や、ホームページを通して、受験者に分かりやすい情報の発信など、有用なウェブツールへの見直しを検討する。

## 7 「県政に若者の声を反映させよう」について(県民生活部長)

問 若者との対話を通してその声を県政に活かし、声を形にすべきと考えるが。

答 コロナウイルスの感染拡大により、意見交換がオンラインによらざるを得ない環境が、逆に一対一の活発な対話の機会を拡大するという側面もある。今後、提案も踏まえ、若者との対話を通じてニーズを把握し、声を形にできる様にしたい。



## 8 中小企業・小規模事業者のBCP策定支援について(産業労働部長)

問 中小企業・小規模事業者のBCP策定について伺う。

答 経営者に対し、危機対応した企業の実例などを紹介するセミナーを開催。国のBCP認定制度である事業継続力強化計画を速やかに策定できる様、専門家派遣などによる支援を行っていく。

## 9 改正マンション管理適正化法への本県の対応について(都市整備部長)

問 今回の法改正で分譲マンションの管理施策の主体が県と市で明確になる中、県の役割とマンション管理士等の専門家の活用をどう考えているのか。

答 基本方針の中にマンション管理適正化推進計画策定の促進に向けた考え方を盛り込むなど、法改正を反映したものに見直していく。各市が危機感を持ってマンション問題に取り組む様、働き掛けていく。県内全市町村や管理組合に対して、あらゆる機会を通じてアドバイザー制度を周知し、専門家の活用を促すことで、マンションの適正な管理を推進していく。

## 10 「埼玉県150周年、県民に希望を発信しよう」について(県民生活部長)

問 県民に希望を与えるために、埼玉150周年記念事業をどう進めるのか。

答 本年7月31日から特設ウェブサイトを開設。このサイトで、地域で頑張る人たちの笑顔や思いを動画に載せて発信し、多くの方に元気と勇気を届けていく。また、150周年のロゴやキャッチコピーを公募、決定して県民の機運を高めながら、来る11月14日の県民の日に、1年前イベントを開催したい。

埼玉県議会議員【草加市選出】

県議会ニュース

2021. 新年度号

草加市新里町 1422 番地  
☎ 048-929-2366

県政に関するご意見  
ご要望をお寄せください。  
TEL048-822-9606  
FAX048-822-9408

公明党埼玉県議団ホームページ  
www.komei-saitama.com

# がもつ徳明

GAMOU NORIAKI REPORT SAITAMA SOKA



南1区草加市  
県議会議員  
**蒲生 徳明**

### 新たな年度(令和3年度)を迎えました。これからも、県民・草加市民のために全力で働きます!

県民の皆さま、日頃より私 蒲生 徳明の県政活動にご理解を賜り心より感謝申し上げます。  
ワクチンの接種は始まりましたが、未だ収束の見えないコロナ禍の中で県民の皆様には様々にご協力を頂きながらも、多大なご苦労をおかけし誠に申し訳ございません。  
私自身、日々コロナ対応のご要望を受ける中で、今できることは何かを県民目線に立って考え、行動しております。  
今回は、最近の主な活動報告、コロナ関連情報、「公明党県議団オンラインニュース」等のお知らせと最近の地元実績をご報告させていただきます。皆様の尚一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

## 最近の主な活動から (前号での掲載以降の活動)

### ① コロナ対策

◆ 県民の声を届け、カタチにするために、知事要望を行いました。(公明党県議団)  
※ コロナの収束を目指し、県民・草加市民、医療現場、各種事業者の皆様の声を直接お聞きし、その度ごとにオンタイムで要望活動(詳細は公明党埼玉県議団ホームページをご覧ください)を行いました。

2021年1月6日 ◆ 新型コロナウイルス感染拡大に対する緊急要望(公明党県議団)  
「新型コロナウイルス感染拡大に対する緊急要望」5項目を大野知事に提出。  
① 宿泊療養施設の受け入れ拡大 ② 実効性のある営業時間短縮要請  
③ 県立病院のコロナ患者受け入れ拡大 ④ 透析等の疾患を持つコロナ患者の入院先確保 ⑤ 保健所業務の負担軽減



1月26日 ◆ 知事に「自宅療養の医療整備を求める要望」を提出

各地で自宅療養の方の容体が急変する事例があることから、入院病床、宿泊療養施設の更なる確保と、自宅療養者に対する健康観察を充実させ容体急変に素早く対応できる医療体制等を要望しました。



2月8日 ◆ コロナ対応をはじめ現場自治体の声をお聞きました。①

収束の見えないコロナ禍の中、国・県への要望をお聞きするために、西田参議院議員、各市公明党議員団団長と共に、地元浅井草加市長、大山八潮市長、木津三郷市長、鈴木松伏町長を訪問し、意見交換を行いました。

コロナ関連意外にも、生活弱者支援、多世代交流、介護、子育て支援、教育環境、災害対策など様々なテーマについて話し合いました。



2月12日 ◆ コロナ対応をはじめ現場自治体の声をお聞きました。②

西田参議院議員、守屋公明党越谷市議団団長と共に、高橋越谷市長を訪問し、コロナ対策、災害対策等について意見交換を行いました。



2月15日 ◆ コロナ対応をはじめ現場自治体の声をお聞きました。③

西田参議院議員、橋詰県議、小野、五十嵐両吉川市議と共に、中原吉川市長を訪問し、コロナ関連、市政要望等について意見交換を行いました



2月16日 ◆ 「東日本おしぼり協同組合」の皆様と経営再生支援を求める陳情書を知事に提出

コロナ禍で、飲食業の皆様の時短や減収減益の影響を直接受け、経営難に立ち向かう東日本おしぼり協同組合の経営再生のための要望」を、ご一緒に大野知事にお届けし、意見交換をさせて頂きました。



知事は、要望内容を真摯に受け止め、具体的な対応策も提案されました。組合の方からも、「希望が見えました。」と感謝の声を戴きました。  
叶う事、叶わない事はその機会事にありますが、私達議員の仕事は、皆様の思いを真剣に受け止め、行動し、時にはベストな結果が出せなくても、ベターな結果と環境を作る事だと思います。

5月18日 ◆ 高齢者向けワクチン接種の加速化を求める緊急知事要望を行いました。

国の目指す、高齢者向けワクチンを7月末までに終了させる目標を達成することは、多くの県民の不安を除き、コロナ対策を新たなステージに導くためにも重要です。

そこで公明党県議団は大野知事に、高齢者向けワクチン接種の加速化を求める緊急要望を行いました。



※ 県議団実績：パルスオキシメーターの配備について

◎ 新型コロナウイルス感染症の重症化の兆候を簡単につかむことができるのが、パルスオキシメーターです。昨年、4月20日に公明党埼玉県議団は、軽症者の症状急変を素早く発見するため療養するホテルなどへの配備を県に要望。その後、一時宿泊施設や自宅療養の方にも配備されるようになりました。



## ②議会活動

2021年1月7日 令和3年1月臨時議会

### ◆緊急事態宣言を受けての補正予算

2月1日 ◆県執行部より新年度予算要望への中間報告を受ける



2月12日 ◆大野知事より新年度予算要望についての対応説明  
大野埼玉県知事より、公明党県議団の令和3年度予算に対する要望項目について予算化項目の事前報告がありました。



- ◆令和3年2月定例議会は2月19日～3月26日まで行われました。
- ◆4月1日 4月臨時議会：埼玉県税条例等の一部改正、県立病院機構の設立
- ◆4月19日 臨時議会：さいたま市及び川口市の2市をまん延防止等重点措置区域に設定したことに伴う補正予算
- ◆4月27日 臨時議会：13市町を4月28日から5月11日まで、まん延防止等重点措置を実施すべき区域に追加に伴う補正予算

## ③その他の活動について

### 1月29日 ◆災害時のドローンの活用について意見交換

西田参議院議員と共に、地元草加市長をはじめ、近隣5市1町の首長と災害時のドローンの新たな活用と、それに伴う国、県、市の連携のあり方について意見交換を行いました。



### 3月25日 ◆(公社)埼玉県宅地建物取引業協会役員との懇談

西田参議院議員と共に、埼玉県宅建会館を訪問し、(公社)埼玉県宅地建物取引業協会役員と様々意見交換を行いました。



### 4月16日 ◆埼玉県議会日台友好議員連盟総会

県議会日台友好議員連盟は、中国から禁輸措置を受けている台湾産パイナップルの生産農家を支援するため、台湾・屏東県産パイナップルを購入。



### 5月17日 ◆国土交通省都市局と(公社)埼玉県宅地建物取引業協会埼玉東支部との意見交換

参議院会館内で、西田参議院議員、(公社)埼玉県宅地建物取引業協会埼玉東支部の皆様と共に国土交通省より「都市計画法、都市再生特別措置法」の改正に伴う概要説明を受け、草加、三郷、八潮地域に関連する意見交換を行いました。



## ④現場視察

### 2021年2月4日 ◆利根川付近の治水対策を学ぶ

公明党埼玉県議団で、利根川のカスリーン台風の決壊跡、江戸を水害から守るために先人の築いた堤防の中条堤、霞堤の3箇所を視察しました。



草加市内にも、中川、綾瀬川をはじめ一級河川が8河川、古綾瀬川をはじめ準用河川が4河川あります。今後も、草加市民の命を守る治水対策、河川環境を守る護岸整備など、公明党草加市議団と連携を取りながら進めて参ります。

### 2月15日 ◆地元草加市の子ども食堂を視察

西田参議院議員と浅井草加市長、佐々木草加市議団団長と共に草加市内で子供食堂を進めている団体「こども未来食堂マイカ」の活動を視察。



西田参議院議員から、国の予算で、県と連携し、食材提供を進める具体的な提案があり、大変喜んで頂きました。浅井市長からも感謝の言葉を頂きました。

今後も、地域で頑張っている関係団体を応援できる様に、国、県、市と連携を取りながら公明党のネットワーク力を活かして取り組んで参ります。

### 2月17日 ◆埼玉県立総合教育センターを訪問視察

公明党県議団は、行田市にある埼玉県立総合教育センターを訪問し、教員の皆様の小中学校ICTの活用研修現場を視察。「埼玉県立総合教育センター」は、教職員の指導力等の向上を、はかる教職員の学びの拠点です。



## ⑤令和3年度埼玉県当初予算について

日本一暮らしやすい埼玉県の実現へ

令和3年度埼玉県一般会計当初予算の概要

(彩の国だよりから一部転載)

当初予算額：2兆1,198億4,300万円(前年度比8.1%増)

### 3つの柱

- (1) 安心・安全の強化
- (2) DXの推進と県経済の回復・成長
- (3) 持続可能で豊かな未来への投資

### 予算のポイント

- ・一般会計当初予算としては過去最大となる2兆1,198億4,300万円を計上
- ・最重要課題である新型コロナウイルス感染症対策に約1,000億円を計上
- ・公共事業費(前年度2月補正(国経済対策分)を含む)に約1,400億円を計上
- ・行政や企業などにおけるDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進
- ・持続可能な発展・成長を実現するため「埼玉版SDGs」を推進

### (1) 安心・安全の強化

- ・新型コロナウイルス感染症や激甚化する自然災害の増加など
- ・危機や災害に強い埼玉の構築が必要。感染拡大防止と医療提供体制の強化

- 新型コロナウイルス感染症対策
- 感染拡大防止対策
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備
- 病院などへのサステナブル（持続可能）な経営の支援

## ◆ 危機や災害に強い埼玉の構築

- 県土強靱化に資する流域治水対策の加速化
- 災害に備えた医療体制の強化
- 家畜伝染病の防疫体制の強化

## ◆ 県民の暮らしを守る

- 児童虐待防止対策の強化
- DV 被害者などへの支援
- ケアラー・ヤングケアラーへの支援

(2) DX<sup>※</sup>の推進と県経済の回復・成長

※ DX（デジタルトランスフォーメーション）

：デジタル技術を活用して人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること

## ◆ DXの推進

- 行政のDXの推進
- 手続きのオンライン化の推進、納税キャッシュレス化の推進
- デジタル化によるビジネスモデルの転換支援

## ◆ 埼玉の稼げる力の向上

- 「渋沢栄一創業プロジェクト」の推進
- 中小企業の円滑な資金調達などの支援
- 持続可能な農業の確立

## ◆ 魅力ある埼玉の発信

- 埼玉 150 周年記念事業
- 観光の振興
- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック

## (3) 持続可能で豊かな未来への投資

## ◆ 埼玉版 SDGs の推進

- 埼玉版 SDGs の推進
- Next 川の再生の推進
- 子ども食堂による子供の EQ（心の知能指数）の向上

## ◆ 誰もが活躍できる社会の実現

- 働き方改革の推進（共生社会プロジェクト）
- LGBTQ など性の多様性の理解促進とアライの見える化（共生社会プロジェクト）
- 子供や若者の国際交流支援（世界の SAITAMA プロジェクト）

## ◆ 未来を見据えた基盤づくり

- 「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」の推進
- 「あと数マイルプロジェクト」の推進
- 県立高校の再編整備、特別支援学校の整備

※ 埼玉県は県政全体を貫く視点として SDGs を取り入れ、各施策を推進しています。



## 新型コロナウイルス感染症に関する埼玉県の情報

・再拡大防止 緊急事態宣言解除後も感染防止対策



▲ 詳細は新型コロナウイルス感染症総合サイト（県ホームページ）をご覧ください

## トコトン徹底

(1)マスク・手洗い(2)三密回避(3)マスク 飲食・黙食・個食・静美食(4)テレワーク



【問合せ】 県緊急事態措置相談センター 電話：048-830-8141

## 埼玉県 LINE コロナお知らせシステム



## ▲ 埼玉県 LINE コロナお知らせシステム

訪れた施設などに陽性者がいたことが分かった場合、保健所などに相談をお願いするメッセージを配信します。感染症拡大防止につなげるため、登録をお願いします。

## 利用方法

- (1)県ホームページから「埼玉県新型コロナウイルス対策パーソナルサポート」を友だち登録
- (2)読み取り完了のメッセージが届いたら完了

【問合せ】 県感染症対策課 電話：048-830-7502



## 新型コロナウイルスワクチン接種について



## ▲ 新型コロナウイルスワクチン接種について

【問合せ】 県新型コロナウイルスワクチンチーム 電話：048-830-3557

## 接種時期について

★接種は医療従事者、高齢者、基礎疾患がある方の順に接種を進めます。

## 接種回数について（2回の接種が必要です。）

ファイザー社のワクチンは、1回目の接種から3週間後に2回目の接種を受けます。

3週間間隔で2回接種し、2回目の接種から7日目以降におけるワクチンの有効性（発症予防効果）は約95.0%とされています。

## ★ワクチン接種後、心配な症状があったら

ファイザー社のワクチンは筋肉内注射のため、痛みや腫れなどの軽い副反応は頻りに現れますが、通常数日以内に治ります。万が一、心配な症状が現れた場合は、県が設置する24時間対応の専門相談窓口にご相談ください。

## 埼玉県新型コロナワクチン専門相談窓口



## ▲ 埼玉県新型コロナワクチン専門相談窓口

24時間 土日・祝も対応 電話：0570-033-226

★聴覚障害がある方はFAXでご相談ください。ファックス：048-830-4808  
接種券や接種会場などについてはお住まいの市町村担当課へお問い合わせください。

やめようコロナ差別：新型コロナウイルスを正しく理解して、一人ひとりが思いやりを持って行動しましょう



▲【県のコロナ関連の各種相談窓口】 「偏見・差別の防止（新型コロナウイルス）サイト内」

- ・新型コロナウイルス感染症に関する誤解や偏見に基づく差別が起きています。
- ・傷つく人をこれ以上増やさないために、みんなで偏見や差別をなくしましょう。

他者への思いやりを持って行動してください

- ・誰でも感染する可能性があります。差別を生まない社会が命を救うことにつながります。
- ・公的機関による正確な情報をご確認ください。



【県のコロナ関連の各種相談窓口】

「偏見・差別の防止（新型コロナウイルス）サイト内」

【人権の専門相談窓口】 法務省 みんなの人権 110 番電話：0570-003-110

コロナ禍でも頑張る人々へエールをおくる応援団になりましょう

【問合せ】 県人権推進課 電話：048-830-2255 ファックス：048-830-4718

⑥最近の実績から

1. 市内小中学校体育館へのエアコンの設置を実現（前倒し実施も）！

私の公約の一つであった市内小中学校体育館へのエアコン設置について、国会議員と地方議員の公明党のネットワーク力を活かし実現。



令和3年4月5日市内小学校の体育館エアコン設置状況を視察



浅井草加市長と総務省を訪問し体育館エアコン設置に向けた国の支援を要望しました

**国会議員と地方議員の連携で、草加市金小・中学校体育館にエアコン設置を実現。公明党の提案で2年前倒し完了！**  
 (当初予定：令和6年度完了→令和4年度完了) 埼玉県議員 藤生 徳明

公明党は、西野幹雄議員、菅野高穂議員、田中道典議員（西野議員）が連携して議員提案と議員活動を行い、国の「施設整備・施設整備費」を活用し、市内の公立小中学校にエアコン設置を実現しました。

草加市では、後継市長の公約でも掲げる「全ての小・中学校体育館へのエアコン設置」を公明党が実現し、市民の暮らしを向上させることに大きく貢献しました。また、公明党が実現したことで、草加市が誇る「草加市」の魅力をさらに引き出すことにつながりました。

**施設整備の強化（遊戯室の生活環境を向上）**  
 小・中学校の遊戯室は、児童や生徒の活動の場として重要な役割を担っています。そこで、遊戯室の中心にエアコンを設置し、快適な環境を整えることで、児童や生徒の活動が活発に行われることが期待されます。

**導入スケジュール**  
 令和2年度 令和3年度 令和4年度

エアコンと併せて体育館の照明器具の更新も進められています。



2. 県道の整備推進について①柳島工区②瀬崎工区  
これまで何度も議会質問と要望活動を行い、進めてきました地元地域の県道整備について図面にてご報告させていただきます。

①柳島工区

県道川口草加線【(仮)草加三郷線(柳島工区)】における事業概要及び今後の工事スケジュールについて

～交通切り替え前～

～交通切り替え後～

令和2年度における施工状況

令和3年度にかけて次の3つの工事を進めています

令和3年度の計画に先立ち、右図のとおり自動車交通の切り替えを行います。

②瀬崎工区

県道川口草加線【(仮)草加三郷線(瀬崎工区)】における事業概要及び今後の工事スケジュールについて

～小規模工事～

～道路拡幅工事～

～先先行工区～

～無線電柱化～

3. 「プラチナサポート・ショップ」が始まります  
(詳細は埼玉県ホームページをご覧ください。)

平成30年12月定例議会で「(仮称)シニア応援ショップの創設を」と題して一般質問を行いました。

少し、時間はかかりましたが5月から「プラチナサポート・ショップ」(高齢者の皆様の暮らしを支えるサービスを登録しているお店)の名称で事業が始まりました。

登録店は随時募集しております。事業者の皆様のご協力をお願いします。

高齢者のイキイキとした暮らしを支えるお店

**プラチナサポート・ショップ**

サービス登録

サービス登録

埼玉県議会公明党 オンラインニュース配信中!

埼玉県議会 公明党 埼玉県議会 公明党 埼玉県議会 公明党

蒲生 徳明

皆様、こんにちは。埼玉県議会公明党オンラインニュースです。団幹事長、草加市選出の 蒲生 徳明 (がもうのりあき)です。

**チャンネル登録**

**お願いします!**

QRコード

埼玉県議会議員

http://www.gonmori.com

No.23

ごんもり ゆき お 幸男

県議会  
ニュース



KOMEITO  
公明党

f yukio.gonmori

@gonmori\_yukio

LINE goncall1013

LINE  
登録は  
こちら



県政相談はお気軽に TEL・FAX048-738-2364 E-mail:yukio@gonmori.com

# 新型コロナウイルスの 感染防止対策や経済対策

県民の皆様には不要不急の外出自粛や休業要請により大変なご不便、ご迷惑をおかけしております。また、この間の多大なるご理解とご協力に心から感謝と御礼を申し上げます。私ごんもり幸男は、ご不安やご懸念を取り払い、生命と暮らしを守るため、国や県、公明党春日部市議団と連携し市に対応を求め続けます。平穏無事な日常が取り戻せるその日まで全力で取り組みます。

埼玉県議会議員 権守幸男

## 新型コロナウイルスに関する相談窓口

● **新型コロナウイルス感染症** **24時間対応**  
「県民サポートセンター」  
☎0570-783-770  
FAX048-830-4808  
(県保健医療部保健医療政策課)

● **中小企業・小規模事業者の資金繰り相談**  
・ 県の制度融資(金融課・企画制度融資担当)  
☎048-830-3801  
詳細は  で


● **LINEによる相談窓口** → →  
**LINEでも相談できます!**



● **国の制度融資**(日本政策金融公庫・越谷支店)  
☎048-964-5561

● **持続化給付金**  
経産省窓口 / 受付時間9:00~17:00(平日・休日)  
☎0570-783183  
※感染症拡大により、特に大きな影響を受ける事業者が対象です。

● **生活福祉資金の特例貸付** **最大20万円まで**  
春日部市社会福祉協議会  
☎048-762-1081  
※休業や失業により生活に困窮している方が対象です。



## 新型コロナウイルスに関する緊急要望

公明党議員団は2月20日(木)と4月6日(月)、大野知事に感染防止対策や医療体制の強化、経済対策など新型コロナウイルスに関する緊急要望を行いました。

その後も感染拡大の状況は刻一刻と変化しており、知事への要望は断続的に行っています。

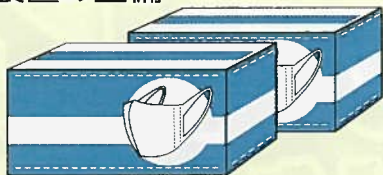


▲2月20日・知事応接室

## 令和元年度と令和2年度の補正予算で 取り組む 新型コロナウイルスの 「感染防止対策」と「経済対策」

### 【感染防止対策】

- ◎社会福祉施設へのマスク配布や消毒液の調達、施設の洗浄
- ◎介護施設や障がい者支援施設、児童養護施設などの多床室の個室化改修支援
- ◎医療機関用のマスク、消毒液、感染症防護服の調達、人工呼吸器、体外式膜型人工肺 (ECMO)、簡易陰圧装置の整備
- ◎保険適用PRC検査の公費負担
- ◎地域医療介護総合確保基金積立金



### 【経済対策】

- ◎休業や失業により生活に困窮した方への生活福祉資金貸付制度の拡充
- ◎中小企業に対する新たな金融支援策として、県制度融資（経営安定資金、経営あんしん資金）の融資利率の引き下げ、信用保証付き融資の返済期間を延長

## 「私立高校授業料の “無償化”拡充が実現!!」

公明党議員団は県にさらなる教育負担軽減を求めています。

これまで県内の私立学校授業料の実質“無償化”の対象だった年収609万円未満の世帯までが、令和2年度より年収720万円未満の世帯まで拡充されます。

また、県外の私立高校に通っていても、年収590万円未満の世帯までが授業料の実質“無償化”の対象となります。

手続き方法など詳細は、通っている学校にお問合せください。



## 予算特別委員会

新年度県予算案を審議する予算特別委員会は令和2年2月定例県議会開会中の3月11日(水)から24日(火)まで部局別質疑、総括質疑、討論・採決の合計8日間で行われ、私は公明党議員団を代表して、県土・都市整備部、保健医療部、産業労働部の質疑に臨みました。

## 鉄道高架で踏切ゼロ!の推進について

長い間お待たせいたしました。やっとスタートラインにつくことができました。鉄道高架事業に対する歴史的な答弁より丸3年。

いわゆる、春日部駅付近の連続立体交差事業は、昨年末に念願の都市計画事業認可を取得し、いよいよ本格的に事業が開始されることとなりました。

総事業費は約650億円、令和2年度は20億6千万円が予算化されていますが、具体的にどのような手順で事業を進めていくのかなどを県土整備部長に問いました。

私ごんもり幸男は、皆様のご期待に応えられるよう、今後より一層気を引き締めて事業推進に取り組めます。



### その他の質疑

- ◎県土整備部 「市街地の強<sup>きやうじん</sup>靱化のための無電柱化の推進、緊急浚<sup>しゅんせつ</sup>渌推進について」
- ◎都市整備部 「県営住宅の営修費について」
- ◎保健医療部 「新型コロナウイルス感染症対策事業費、健康長寿埼玉プロジェクトの更なる推進について」
- ◎産業労働部 「若者人材の県内企業への就職支援、障がい者雇用の推進、企業誘致の推進について」

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

— KOMEITO —  
公明党  
県議会控室

埼玉県議会議員

ごんもり 幸男

TEL 048-822-9606 FAX 048-822-9408

〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚250-337 TEL・FAX 048-738-2364

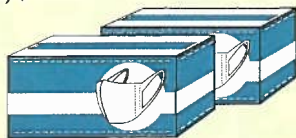




### 令和元年度と令和2年度の補正予算で 取り組む 新型コロナウイルスの 「感染防止対策」と「経済対策」

#### 【感染防止対策】

- ◎社会福祉施設へのマスク配布や消毒液の調達、施設の洗浄
- ◎医療機関用のマスク、消毒液、感染症防護服の調達、人工呼吸器、体外式膜型人工肺 (ECMO)、簡易陰圧装置の整備など



#### 【経済対策】

- ◎休業や失業により生活に困窮した方への生活福祉資金貸付制度の拡充
- ◎中小企業に対する新たな金融支援策として、県制度融資（経営安定資金、経営あんしん資金）の融資利率の引き下げ、信用保証付き融資の返済期間を延長

### 「私立高校授業料の “無償化” 拡充が実現!!」

公明党議員団は県にさらなる教育負担軽減を求めています。

これまで県内の私立学校授業料の実質“無償化”の対象だった年収609万円未満の世帯までが、令和2年度より年収720万円未満の世帯まで拡充されます。

また、県外の私立高校に通っていても、年収590万円未満の世帯までが授業料の実質“無償化”の対象となります。



#### 予算特別委員会

新年度県予算案を審議する予算特別委員会で、私は公明党議員団を代表して、県土・都市整備部、保健医療部、産業労働部の質疑に臨みました。

### 鉄道高架で踏切ゼロ!の推進について

長い間お待たせいたしました。やっとスタートラインにつくことができました。鉄道高架事業に対する歴史的な答弁より丸3年。

いわゆる、春日部駅付近の連続立体交差事業は、昨年末に念願の都市計画事業認可を取得し、いよいよ本格的に事業が開始されることとなりました。

総事業費は約650億円、令和2年度は20億6千万円が予算化されていますが、具体的にどのような手順で事業を進めていくのかなどを県土整備部長に問いました。

私ごんもり幸男は、皆様のご期待に応えられるよう、今後より一層気を引き締めて事業推進に取り組めます。



#### その他の質疑

- ◎県土整備部「市街地の強靱化のための無電柱化の推進、緊急浚渫推進について」
- ◎保健医療部「新型コロナウイルス感染症対策事業費、健康長寿埼玉プロジェクトの更なる推進について」など

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

公明党  
県議会控室

埼玉県議会議員 **ごんもり幸男**

TEL 048-822-9606 FAX 048-822-9408

〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚250-337 TEL・FAX 048-738-2364



埼玉県議会議員

http://www.gonmori.com

No.23

# ごんもり幸男 県議会ニュース

公明党



yukio.gonmori



@gonmori\_yukio



goncall1013

LINE  
登録は  
こちら



県政相談はお気軽に TEL・FAX048-738-2364 E-mail:yukio@gonmori.com



# 新型コロナウイルスの 感染防止対策や経済対策に 全力で取り組みます!!

日頃より力強いご支援と温かなご声援に心から感謝と御礼を申し上げます。

全世界、全国に拡大を続ける新型コロナウイルス感染症。

感染拡大に歯止めがかからず、未だに先行きが見通せていません。

埼玉県は国が4月7日(火)に行った緊急事態宣言を受け、4月13日(月)から緊急事態措置を実施しました。皆様には不要不急の外出自粛や休業要請により大変なご不便、ご迷惑をおかけしております。

また、この間の多大なるご理解とご協力に心から感謝を申し上げます。

私のもとには、これまで「感染防止対策」や「経済対策」、「学校再開時期」、「休業要請の支援金」など様々のご意見、ご要望を多数いただいております。今後も何かございましたらお声をお寄せください。

私ごんもり幸男は、ご不安やご懸念を取り払い、生命と暮らしを守るため国や県、公明党市議団と連携し市に対応を求め続けます。平穏無事な日常が取り戻せるその日まで全力で取り取り組みます。

埼玉県議会議員 **権守幸男**

# 新型コロナウイルスに関する緊急要望

公明党議員団は2月20日(木)と4月6日(月)、大野知事に感染防止対策や医療体制の強化、経済対策など新型コロナウイルスに関する緊急要望を行いました。

その後も感染拡大の状況は刻一刻と変化しており、知事への要望は断続的に行っています。



▲2月20日・知事応接室

## 公明党議員団が大野知事に緊急要望を提出

### ■ 保健所の体制強化

保健所に設置された「帰国者・接触者相談センター」への電話相談の負担が多く、保健所が危機的状況にある。電話相談の対応者として看護師資格を持つ非常勤職員を増員配置し、保健所の体制強化を図ること。

### ■ 軽症者や無症状者用の宿泊施設の確保

医療崩壊を防ぐため、軽症者や無症状者を受け入れる宿泊施設の確保を急ぐこと。



### ■ 電話再診の催促

電話再診による処方箋の発行を断われたとの苦情が複数ある。医療機関に対応を促すこと。

### ■ 県民サポートセンターの対応

「なかなかつながらない」「対応も良くない」との苦情が複数寄せられている。改善を求めました。

### ■ 学校再開は慎重に

当初4月13日(月)からの県立学校再開については保護者から危惧する声が多いため、慎重な判断を望む。



### ■ 給食事業者の支援

給食中止に伴うキャンセル食材の買い取りに国がスキーム(具体的な手続きの枠組み)をつくったが、買い取りがなかなか進んでいない。市町村の積極的な対応を促すこと。

### ■ 建設業の支援

今後、建設業務の減少が見込まれる。県発注の公共工事については早期に着実に実現すること。

### ■ 手話通訳

知事の重要な発表には手話通訳を入れること。



# 新型コロナウイルスに関する相談窓口

## ● 新型コロナウイルス感染症「県民サポートセンター」



☎0570-783-770  
FAX048-830-4808

(県保健医療部保健医療政策課)

24時間対応



## ● LINEによる相談窓口 「埼玉県—新型コロナウイルス対策 パーソナルサポート」

LINEでも  
相談できます!



## ● 中小企業・小規模事業者の資金繰り相談

県の制度融資  
(金融課・企画制度融資担当)

☎048-830-3801

詳細は  で

国関係の融資  
(日本政策金融公庫・越谷支店)

☎048-964-5561

## ● 埼玉県中小企業者支援金 県窓口/受付時間9:00~18:00(平日・休日)

☎048-830-8291

※感染症拡大により、厳しい経営状況に置かれている県内中小企業・中小の個人事業主が対象です。

## ● 生活福祉資金の特例貸付 春日部市社会福祉協議会

☎048-762-1081

※休業や失業により生活に困窮している方が対象です。

最大  
20万円  
まで



## ● 持続化給付金 経産省窓口/受付時間9:00~17:00(平日・休日)

☎0570-783183

※感染症拡大により、特に大きな影響を受ける事業者が対象です。



埼玉県議会議員

<http://www.gonmori.com>

No.24

# ごんもり ゆきお 幸男 県議会ニュース

—KOMEITO—  
公明党



yukio.gonmori



@gonmori\_yukio



goncall1013

LINE  
登録は  
こちら



県政相談はお気軽に TEL・FAX048-738-2364 E-mail:yukio@gonmori.com



## 新型コロナウイルス感染症に関する県への要望

4月7日(木)に発出された緊急事態宣言が5月25日(月)に解除され、県外への移動は6月19日(金)から解禁となりました。これまでの間、市民・県民の皆様、医療従事者、保育や障害者・高齢者福祉、そして、廃棄物処理や物流関係者など「社会インフラ」を支えてくださっている皆様の多大なご理解とご協力に心から感謝と御礼を申し上げます。

今後は感染の第2波、第3波が懸念されています。皆様には感染拡大を予防するための「新しい生活様式」をお願いしています。引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

未知の新型コロナウイルス感染症は、人と人とのつながりや地域とのつながりに「分断」を、社会経済活動には「停滞」をもたらしました。

埼玉県議会公明党議員団、公明党埼玉県本部として、大野知事に2月20日(木)から6月9日(火)までの間〔7月1日時点〕合計13回67項目にわたる「感染症対策」と「経済対策」などの要望を断続的に行いました。引き続き、私ごんもり幸男は、安穏な日々が戻るその時まで全力で取り組みます。

埼玉県議会議員 権守幸男

※「新しい生活様式」の実践例  
(厚生労働省資料より)



### これまで議員団が行った主な要望項目

- ・PCR検査センターの設置
- ・入院治療を担う医療機関への補助拡充
- ・医療従事者への支援の拡充
- ・避難所における感染予防のための必要な資材  
(マスク・消毒液・段ボールベッド・仕切りパネル・  
手洗いのための石鹸など)の配備に万全を期することなど

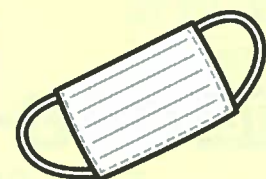


▲4月6日・知事応接室

### 事業規模1,592億円 第5・6次補正予算が6月議会で成立

補正予算に盛り込まれた主な事業です。

- ・埼玉県中小企業・個人事業主等家賃支援の創設 (詳しくは裏面)
- ・医療・介護従事者への支援 慰労金として最大20万円を給付
- ・医療提供体制の強化 重点医療機関に対する病床確保・設備整備助成
- ・感染防止対策 抗原検査の導入や民間検査機関でのPCR検査体制の拡充など



# 中小企業・個人事業主等への家賃支援

## 賃借人(テナント)に対する支援

県は、国の「家賃支援給付金」に上乗せします。

申請：8月頃から予定

対象者は、令和2年5月～12月において、以下a、bのどちらかに該当する中小企業・個人事業主など

- a. いずれか1か月の売上高が前年同月比で50%以上減少
- b. 連続する3か月の売上高が前年同期比で30%以上減少

※前年度の月平均売上高が15万円以上であること

支払家賃の1/15(6か月分)

上限20万円(複数店舗賃借の場合は上限30万円)



## 賃貸人(オーナー)に対する支援

申請：10月16日(金)まで(消印有効)

対象者は、令和2年4月～6月において、以下a、bのどちらかに該当するテナント事業者に対し、家賃を2割以上減額した貸主(中小企業・個人事業主に限る)

- a. いずれか1か月の売上高が前年同月比で50%以上減少
- b. 連続する3か月の売上高が前年同期比で30%以上減少

※テナント事業者は、物販やサービスの提供を行う者であること  
減額した家賃の1/5(最大3か月分) 上限20万円

◆お問合せは、埼玉県中小企業等支援相談窓口

☎0570-000-678(ナビダイヤル)/受付時間9:00～18:00(平日・休日)  
☎048-830-3754/受付時間9:00～17:00(平日のみ)

# 「LINE相談窓口」が実現!!

## お気軽にご相談ください

埼玉県内すべての中学校・高等学校に在籍する生徒約34万人を対象としたLINEによる相談窓口「SNS教育相談@埼玉県教委」が開設されました。なお、LINE相談専用アカウント登録用のQRコードは学校を通じて配布済みです。

開設期間：今年度は、令和2年6月15(月)～令和3年3月31日(水)まで(290日間)

受付時間：月・水・金の平日3日間、17時～22時まで

私ごんもり幸男は、平成29年12月定例会、平成30年2月予算特別委員会、9月定例会において、「LINEを活用した相談体制の構築」を求めていました。



# 防災基地などを緊急調査

本格的な出水期しゅつすいき(大雨・浸水害の危険期間)に入っています。昨年10月の東日本台風(台風19号)による春日部市はじめ、県内各地の浸水被害は記憶に新しいところです。

コロナ禍にあって、いつ起きてもおかしくない自然災害に備え、避難所においても、さまざまな感染症対策や、いわゆる「3密」を防ぐ取り組みが必要です。

そこで、公明党議員団は6月3日(水)、県内施設の感染症対策の状況を調査するため、県内5か所ある防災基地のうち中央防災基地(川島町)や、さいたまスーパーアリーナ内の災害備蓄倉庫を視察しました。

感染防止に欠かせない、「マスク・消毒液・フェースシールド・段ボールベッド・仕切りパネル」などが視察した〔6月3日時点〕では備蓄されていませんでしたので、十分な数を確保するよう県に求めてまいります。

一方、県は既に感染症に対応した避難所の運営のために、「新型コロナウイルス感染症に対応したガイドライン」を策定しました。

今後は、このガイドラインに基づき、避難所での感染症対策の推進、県内市町村をしっかりと押し進めてまいります。



▲6月3日・さいたまスーパーアリーナ(災害備蓄倉庫)



▲6月3日・中央防災基地

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

—KOMEITO—  
公明党  
県議会控室

埼玉県議会議員

ごんもり幸男

TEL 048-822-9606 FAX 048-822-9408

〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚250-337 TEL・FAX 048-738-2364



# 防災基地などを緊急調査

本格的な出水期（大雨・浸水害の危険期間）に入っています。昨年10月の東日本台風（台風19号）による春日部市はじめ、県内各地の浸水被害は記憶に新しいところです。

コロナ禍にあって、いつ起きてもおかしくない自然災害に備え、避難所においても、さまざまな感染症対策や、いわゆる「3密」を防ぐ取り組みが必要です。

そこで、公明党議員団は6月3日(水)、県内施設の感染症対策の状況を調査するため、県内5か所ある防災基地のうち中央防災基地（川島町）や、さいたまスーパーアリーナ内の災害備蓄倉庫を視察しました。



▲6月3日・さいたまスーパーアリーナ（災害備蓄倉庫）

感染防止に欠かせない、「マスク・消毒液・フェースシールド・段ボールベッド・仕切りパネル」などが視察した〔6月3日時点〕では備蓄されていませんでしたので、十分な数を確保するよう県に求めてまいります。一方、県は既に感染症に対応した避難所の運営のために、「新型コロナウイルス感染症に対応したガイドライン」を策定しました。今後は、このガイドラインに基づき、避難所での感染症対策の推進、県内市町村をしっかりと押し進めてまいります。



▲6月3日・中央防災基地

## 「LINE相談窓口」が実現!! お気軽にご相談ください

埼玉県内すべての中学校・高等学校に在籍する生徒約34万人を対象としたLINEによる相談窓口「SNS教育相談@埼玉県教委」が開設されました。なお、LINE相談専用アカウント登録用のQRコードは学校を通じて配布済みです。

開設期間：今年度は、令和2年6月15日(月)～令和3年3月31日(水)まで(290日間)

受付時間：月・水・金の平日3日間、17時～22時まで

私ごんもり幸男は、平成29年12月定例会、平成30年2月予算特別委員会、9月定例会において、「LINEを活用した相談体制の構築」を求めていました。



## 埼玉県議会公明党オンラインニュース

コロナ禍にあって、埼玉県が取り組む「感染症対策」や「経済対策」。その取り組みなどを紹介するため、公明党議員団は、3分から5分程度の動画を作成しYouTubeに随時配信しています。

担当する議員は、テーマや内容決め、原稿づくり、原稿読みまでを一貫して行います。

「埼玉県議会公明党議員団オンラインニュースのチャンネル登録」をお願い申し上げます。



▲第7号

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

公明党 埼玉県議会議員 **ごんもり幸男**

県議会控室

TEL **048-822-9606** FAX **048-822-9408**

〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚250-337 TEL・FAX 048-738-2364



埼玉県議会議員

<http://www.gonmori.com>

No.24

# ごんもり幸男 県議会ニュース

公明党

facebook yukio.gonmori

twitter @gonmori\_yukio

LINE gongall1013

LINE登録はこちら



県政相談はお気軽に TEL・FAX048-738-2364 E-mail:yukio@gonmori.com



# 新型コロナウイルス感染症に関する県への要望

4月7日(木)に発出された緊急事態宣言が5月25日(月)に解除され、県外への移動は6月19日(金)から解禁となりました。これまでの間、市民・県民の皆様、医療従事者、保育や障害者・高齢者福祉、そして、廃棄物処理や物流関係者など「社会インフラ」を支えてくださっている皆様の多大なご理解とご協力に心から感謝と御礼を申し上げます。

今後は感染の第2波、第3波が懸念されています。皆様には感染拡大を予防するための「新しい生活様式」をお願いしています。引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

未知の新型コロナウイルス感染症は、人と人とのつながりや地域とのつながりに「分断」を、社会経済活動には「停滞」をもたらしました。

埼玉県議会公明党議員団、公明党埼玉県本部として、大野知事に2月20日(木)から6月9日(火)までの間〔7月1日時点〕合計13回67項目にわたる「感染症対策」と「経済対策」などの要望を断続的に行いました。引き続き、私ごんもり幸男は、安穏な日々が戻るその時まで全力で取り組みます。



※「新しい生活様式」の実践例 (厚生労働省資料より)

埼玉県議会議員 **権守幸男**

## これまで議員団が行った主な要望項目

- ・PCR検査センターの設置
- ・入院治療を担う医療機関への補助拡充
- ・医療従事者への支援の拡充
- ・避難所における感染予防のための必要な資材 (マスク・消毒液・段ボールベッド・仕切りパネル・手洗いのための石鹸など) の配備に万全を期することなど

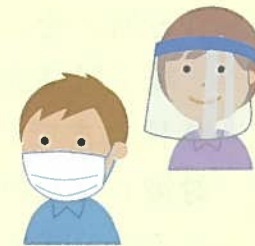
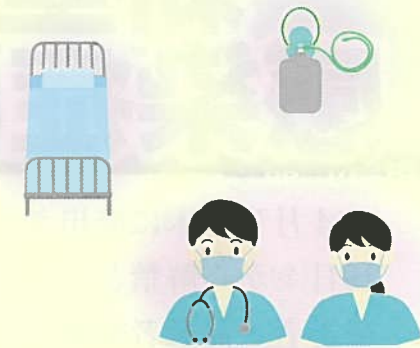


▲4月6日・知事応接室

# 事業規模1,592億円 第5・6次補正予算が6月議会で成立

## 補正予算に盛り込まれた主な事業

- 埼玉県中小企業・個人事業主等家賃支援の創設  
(詳しくは右側)
- 医療提供体制の強化：入院医療機関の病床確保等への支援、ECMO（体外式膜型人工肺）、人工呼吸器など機器整備へ助成
- 検査体制の強化：抗原検査の導入や民間検査機関でのPCR検査体制の充実
- 県民相談体制の強化：LINEを活用したお知らせシステムの導入
- 新型コロナウイルス感染防止のための「マスク、消毒液、防護服、フェースシールド、仕切りパネル、段ボールベッド」など避難者用、避難所従事者用、避難所用物資を備蓄
- 中小企業に対する資金繰り支援強化⇒融資枠を拡大
- 「新しい生活様式」を踏まえた商店街等の取り組みへの助成
- テレワーク環境を整備する県内企業等を支援
- 県立学校の修学旅行キャンセル料を支援
- 医療・介護従事者への支援：慰労金として1人当たり最大20万円を給付



医療		介護・障がい者福祉	
20万円	実際に新型コロナ患者を診察した医療機関や検査所の従事者や職員	20万円	<b>【対象となる職員】</b> ○施設、事業所において利用者と接する職員の方々が対象です。 ・常勤、非常勤の別、1日あたりの勤務時間は問いません ・職種による区別は設けません
10万円	受け入れ体制を取ったが、新型コロナ患者の診療に至らなかった医療機関の従事者や職員		
5万円	それ以外の病院や診療所の従事者や職員	5万円	上記以外

# 中小企業・個人事業主等への家賃支援

## 国 家賃支援給付金

5月の緊急事態宣言の延長等により、売上の減少に直面する事業者の事業継続を下支えするため、**地代・家賃（賃料）の負担を軽減する給付金**を支給します。

**支給対象** (①②③すべてを満たす事業者)

- ① 資本金10億円未満の**中堅企業、中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者**  
※医療法人、農業法人、NPO法人、社会福祉法人など、会社以外の法人も幅広く対象。
- ② 5月～12月の売上高について、1か月で前年同月比**▲50%以上**または、**連続する3か月**の合計で前年同期比**▲30%以上**
- ③ **自らの事業のために占有する土地・建物の賃料を支払い**



## 給付額

法人に**最大600万円**、個人事業主に**最大300万円**を一括支給。

算定方法⇒申請時の直近1か月における**支払賃料（月額）**に基づき算定した**給付額（月額）**の6倍

	支払賃料(月額)	給付額(月額)
法人	75万円以下	支払賃料×2/3
	75万円超	50万円+「支払賃料の75万円の超過分×1/3」※ただし、100万円(月額)が上限
個人事業者	37.5万円以下	支払賃料×2/3
	37.5万円超	25万円+「支払賃料の37.5万円の超過分×1/3」※ただし、50万円(月額)が上限

◆お問合せは、相談ダイヤル 家賃支援給付金コールセンター

☎0120-653-930/受付時間8:30～19:00(8/31まで全日対応、9/1以降は平日・日のみ)

## 県 賃借人(テナント)に対する支援 賃貸人(オーナー)に対する支援

国の「家賃支援給付金」に上乗せします

申請：8月頃から予定

支給対象：国の家賃支援給付金対象者と同じです。

※前年度の月平均売上高が15万円以上であること

支払家賃の**1/15(6か月分)**  
**上限20万円**  
 (複数店舗賃借の場合は  
**上限30万円**)



申請：10月16日(金)まで(消印有効)

対象者は、令和2年4月～6月において、以下a、bのどちらかに該当するテナント事業者に対し、家賃を2割以上減額した貸主(中小企業・個人事業主に限る)

a. いずれか1か月の売上高が前年同月比で**50%以上減少**

b. 連続する3か月の売上高が前年同期比で**30%以上減少**

※**テナント事業者は、物販やサービスの提供を行う者であること**

**減額した家賃の1/5(最大3か月分)上限20万円**

◆お問合せは、埼玉県中小企業等支援相談窓口

☎0570-000-678(ナビダイヤル)/受付時間9:00～18:00(平日・休日)

☎048-830-3754/受付時間9:00～17:00(平日のみ)

## 市 国、県の家賃支援にさらに加算します

国の「家賃支援給付金」の対象となる市内事業者に**家賃の1/15(6か月分)**を支給します。

◆お問合せは、春日部市役所

☎048-736-1111/受付時間8:30～17:15(平日のみ)

埼玉県議会議員

http://www.gonmori.com

No.25

# ごんもり幸男

# 県議会 ニュース



KOMEITO  
公明党

f yukio.gonmori

@gonmori\_yukio

LINE goncall1013

LINE  
登録は  
こちら



県政相談はお気軽に TEL・FAX048-738-2364 E-mail:yukio@gonmori.com

## コロナ禍 克服に取り組む

国は1月7日、新型コロナウイルス感染爆発をくい止めるため、埼玉、東京、千葉、神奈川の4都県を対象に緊急事態宣言を再び発令しました。期間は2月7日までの1か月間。主な内容は飲食店などに午後8時までの時短営業や、地域住民には不要不急の外出自粛を要請しました。

公明党県議団は、国が緊急事態宣言を出す直前1月6日の夕方、知事に独自の緊急要望を行いました。県内の医療現場が危機的な状況にあり、医療崩壊をさせないために早急に打つべき対策として5項目を求めました。1、使用率が約32%にとどまっているホテルなど宿泊療養施設の受け入れ拡大 2、実効性のある営業時間短縮要請 3、民間医療機関に比べてベッドに余裕がある県立病院のコロナ患者受け入れ拡大 4、透析等の疾患を持つコロナ患者の入院先確保 5、非常に負担が大きい保健所職員への支援です。知事は「しっかりと要望を受け止め実効性のある対策を進めていく」と力強く応じました。

県民の皆様には感染者が急増しており、日々ご心配、ご不安、ご不便をお掛けする中、さまざまにご協力をいただき、本当に感謝申し上げます。

とにかく今は感染拡大を抑えることが急務です。マスクの着用、手洗い、手指消毒の実施、会食の自粛や不要不急の外出自粛など、感染防止に何卒ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。私ども公明党県議団もさらなる努力を重ねてまいります。



▲1月6日・緊急事態宣言再発令前に緊急要望する、ごんもり幸男

埼玉県議会議員 権守幸男

## 埼玉県公立高校入試の特例追検査

埼玉県が実施する公立高校入試の追検査。ごんもり幸男が4年前の平成29年2月定例県議会一般質問で「公立高校受検における体調不良者等への対応」を県に求めたことを受け、県は平成31年度の入試に初めて追検査を設けました。



さらに、県は受験生が万が一新型コロナウイルス感染症にかかったとしても、“万全な状態”で臨んでもらいたい。とのことから、今回に限り、特例追検査を実施することとしました。

## 今年の県公立高校入試日程

- 2月26日(金) 学力検査
- 3月1日(月) 実技検査・面接(一部の学校)
- 3月3日(水) 追検査
- 3月8日(月) 入学許可候補者発表(9:00)
- 3月12日(金) 特例追検査
- 3月16日(火) 特例追検査による入学許可候補者発表(14:00)

※詳しくは、埼玉県ホームページ「令和3年度埼玉県公立高等学校入学者選抜に関する情報」をご覧ください。

## 埼玉県議会公明党オンラインニュース

公明党オンラインニュース YouTube 動画で随時配信。コロナ禍の広報活動として、公明党議員団や県が取り組むタイムリーな話題をお届けしています。ぜひご覧ください。



# 埼玉県議会 定例会 一般質問より

私ごんもり幸男が行った昨年令和2年9月定例会県議会における一般質問。  
社会情勢に即した8つのテーマを県に質しました。

## 歩行者保護について

信号機のない横断歩道を目の前に、渡りたくても渡れない。対策を求める声を多数いただいております。

日本自動車連盟（JAF）が「信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況」の独自調査を実施しています。最新の2020年調査結果によると、本県の停止率は12.4%で、全国第40位、全国平均21.3%を大きく下回る厳しい状況です。

▶そこで、この問題を取り上げ、「歩行者保護」の対策強化を求めました。

具体的には、「**止まってくれてありがとう**」という電柱に張る幕を増やすこと。取り締まりなどを重点的に行う「歩行者ファースト路線」の指定拡充など、さまざまな提案を行いました。

「**止まってくれてありがとう**」の普及について、県警察本部長は「現在は県内で400枚しかない、この幕の設置拡大の検討をする」と前向きな答弁をしました。

今後も、「歩行者保護」対策にしっかり取り組みます。



▲歩行者保護について質問する、ごんもり幸男

## 春日部駅付近連続立体交差事業について

知事は期成同盟会が昨年7月に行った要望の席上、「今後とも埼玉県としては、春日部市・東武鉄道と一体となって、着実に事業を推進させる」と大変力強いコメントを残されています。

▶そこで、この事業の現状、今後についてお聞きしました。

県土整備部長は「現在の線路の東側に仮の線路を設置し、その後、現在の線路を撤去、高架橋を建設します。また、令和元年度に用地測量を実施し、緊急事態宣言解除後の昨年6月から、権利者への事業概要や用地補償の仕組みを個別説明しました。現在、先行工事となる仮の線路の設置に必要な用地に係る物件調査を実施しております。今後も、地元の皆様のご理解とご協力をいただきながら、用地取得に努め、事業を推進してまいります」との答弁をしました。

今後も、関係者の多大なご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



▲事業推進について要望する、ごんもり幸男と期成同盟会

## その他の一般質問

- ◎ポストコロナに向けた取組「グリーン・リカバリー」
- ◎地域包括ケアシステムの在り方
- ◎社会的養護出身者のアフターケア
- ◎精神障害者福祉型訪問支援強化モデル事業

- ◎県民視点に立った行政手続きのオンライン化・簡素化
- ◎ICT活用工事
- ◎地元問題：大落古利根川等の<sup>しゅんせつ</sup>浚渫事業、一級河川・新方川の整備、県道西金野井春日部線の整備、都市計画道路上野長宮線の整備

詳しくは、埼玉県議会ホームページ定例会概要「令和2年9月定例会一般質問10月5日（月曜日）の権守幸男をご覧ください。」

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

— KOMEITO —  
公明党  
県議会控室

埼玉県議会議員 **ごんもり幸男**

TEL 048-822-9606 FAX 048-822-9408

〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚250-337 TEL・FAX 048-738-2364

